



千葉県体験活動ボランティア活動支援センターでは、
体験活動やボランティア活動をしてみたいという方に対して、情報提供や支援を行っています。

その他、電話やメールによる相談、ホームページでの情報発信も行っています。支援センターブログでは、今伝えたいこと、旬の話題に関する情報を発信しておりますので、是非、ご覧ください。

体験活動ボランティア活動事業

Let's do it !!



高校生や大学生がボランティア活動として、こどもたちの遊びなど
体験活動を企画運営、実施。ゼロから創るチャレンジの場です

参加している高校生・大学生たちは、当施設のある柏市とその近隣市からはもちろんですが、遠くは一宮町から参加している高校生もいます。時間をかけても参加する姿が素晴らしいです。誰かのために、自ら考えて行動するというボランティア活動は、多様な体験の機会です。特に、Let's do it !! は、何をするかゼロからプログラムを考えて、準備の段階から作っていきます。違う学校の人たちとの対話は面白さがあり、コミュニケーション力がアップします。企画・運営する側を経験することで、講座や体験に参加している時は気づかないことに気づくことができます。見えている部分だけではない、見えない所でたくさんの準備や安全などに配慮していることがわかります。そして、小中学生たちは、高校生・大学生と関わることがとてもうれしく、楽しみにしています。2月に向けて準備している高校生・大学生たちが小中学生たちにどんな世界を見せてくれるのか楽しみです。

小学生・中学生対象の体験の日開催します！！

高校生・大学生と Let's do it !! 対象：小学生・中学生

日時：令和7年2月24日(月休) 午前10時～正午

場所：さわやかちば県民プラザ内

※詳細はお電話、メール、またはホームページをご覧ください



高校生と大学生たちの準備の様子

ボランティア活動出前講座報告

旭市立萬歳小学校 柏市立旭小学校 野田市立岩木小学校 3校を訪問

小学校3、4年生にボランティアと聞いてどんなイメージを持つか質問しました。ハッとさせられる内容があったのでご紹介します。

また、授業の中で行った、自分たちができるボランティアを考えるグループワークでは、「ごみ拾い」はどここの学校でもあがる活動です。目の前にあるごみを拾うことから地球のためになるということを想像していることがわかり、ごみ拾いは身近でありながら奥深さがあると教えてくれます。また「相談にのるボランティア」という内容があり相手を思う気持ちを感じました。

ボランティアのイメージ(小学4・3年生から抜粋)

- お金はもらえないけどみんなを笑顔にしてくれる
- 幸せになるために動く人たち
- 大人の方がやっていて子どもが少ない
- みんなが自然を助けるしごと
- 人を笑顔にするしごと
- 守り人
- みんなのくらしのお手伝い

編集・発行 さわやかちば県民プラザ 千葉県体験活動ボランティア活動支援センター
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉4-3-1 <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/volunteer/>
受付：毎週火曜日・木曜日・土曜日 午前9時から午後5時(年末年始等の休所日は除く)
TEL・FAX 04-7135-2200 メール：vc_chiba@pref.chiba.lg.jp
体験活動やボランティア活動の支援、相談、情報の収集・発信、講座の開催を行っています。

令和6年度体験活動及びボランティア情報

【「東京2025デフリンピック大会」を応援しよう】

今年11月15日～26日には、デフアスリートの国際総合スポーツ大会である「デフリンピック」が、日本で初めて開催されます。そこで、千葉聾学校では、現在、デフリンピックを応援するさまざまな取組を展開しています。

その① デフリンピック推進委員会の発足

小学部6年生から高等部3年生までの計13名が推進委員に名を連ね、デフリンピックを応援する取組を進めています。

例えば、デフリンピックイメージキャラクター（校内のみ）や手話ソングを考える、など。

その② デフリンピックに関する学習

ホームルームや体育の時間等にデフリンピックに関する知識を学んでいます。例えば、競技や国際手話について、など。

その③「TOKYO2025 デフリンピック」掲示板による応援

職員室前掲示板にて「デフリンピックまであと〇〇〇日」というカウントダウンボードをはじめ、校内の取組を広く知らせています。

年度当初、子供たちに行ったアンケートではデフリンピックの認知度は31%でした。来年の開催日までにはさまざまな取組を通して認知度と応援熱は120%に上がっていることでしょう。

デフリンピック推進係が発行している「デフリンピックニュース」は当校ホームページでご覧いただけます。

問合せ 千葉県立千葉聾学校

TEL: 043-291-1371 FAX: 043-291-5483

<https://cms1.chiba-c.ed.jp/chibarou/>

【視覚障がい者サッカーチームよりお知らせ】

ブラインドサッカー体験会はもちろんのこと、ブラインドコミュニケーションを用いた講演会、講習会等も行っていきます。ブラインドサッカーの普及、発展はもちろんのこと、視覚障害のある方への理解もどんどん広がって欲しいなとおもっているところです。

問合せ ファンタス千葉SSC 松戸ウォーリアーズ

広報担当: 管澤 (すがさわ)

連絡先: 080-1823-3794

メール: s.hiroki48@gmail.com

【いすみ鉄道草取りボランティア募集】

いすみ鉄道駅構内などの草取りを行ってくれるボランティアを下記のとおり募集します。

※作業内容などの詳細はお問い合わせください。

(作業は約1時間)

場所 上総中川駅(雨天の場合は翌日実施)

日時 毎月第一木曜日 1/9 2/6 3/6
午前10時から

問合せ 秋葉 0470-86-3025

(17時以降にご連絡をおねがいします)

場所 国吉駅(雨天の場合は翌日実施)

日時 毎月第一土曜日 1/11 2/8 3/8
午前9時から

問合せ 山本 090-2555-3724

環境省が呼びかけの【脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動】

環境省デコ活HPより
2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするため、**新しい国民運動「デコ活」**を展開中です。

【デコ活アクション】まずはここから！

デ・・・電気も省エネ 断熱住宅

コ・・・こだわる楽しさ エコグッズ

カ・・・感謝の心 食べ残しゼロ

ツ・・・つながるオフィス テレワーク

具体的な取組事例として、「みんなで実践」をご紹介します

衣 クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションに取り組む

住 ごみはできるだけ減らし、資源としてきちんと分別・再利用する

食 地元産の旬の食材を積極的に選ぶ

移 できるだけ公共交通・自転車・徒歩で移動する

買 はかり売りを利用するなど、好きなものを必要な分だけ買う

住 宅配便は一度で受け取る

この事例にかぎらず、暮らしが豊かになり、脱炭素などに貢献していくものは、すべて「デコ活アクション」です

身近な自然体験・体験活動を紹介

【満月情報】2025年1/14、2/12、3/14、4/13、5/13
冬は空気が澄んでいて夜空の星が良く見えます！

体験活動やボランティア活動を記録して活かそう！【ちば活動ポートフォリオ配布中】

自身の活動を記録できるノートです。

活動の様子や活動を通して考えたこと、感じたことなどを記録しふりかえることで、変化や成長を実感できるツールとなっています。

さわやかちば県民プラザ 千葉県体験活動ボランティア活動支援センターホームページ

からダウンロードできます。Tel/Fax: 04-7135-2200 メール: vc_chiba@pref.chiba.lg.jp

